



交付運用報告書

トルコ株式オープン

<愛称> メルハバ

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2022年1月26日～2023年1月25日

第17期 決算日：2023年1月25日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、トルコ株式を実質的な主要投資対象として、信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第17期末 2023.1.25

基準価額 9,719円

純資産総額 5,005百万円

騰落率※ 110.0%

期中分配金合計 0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

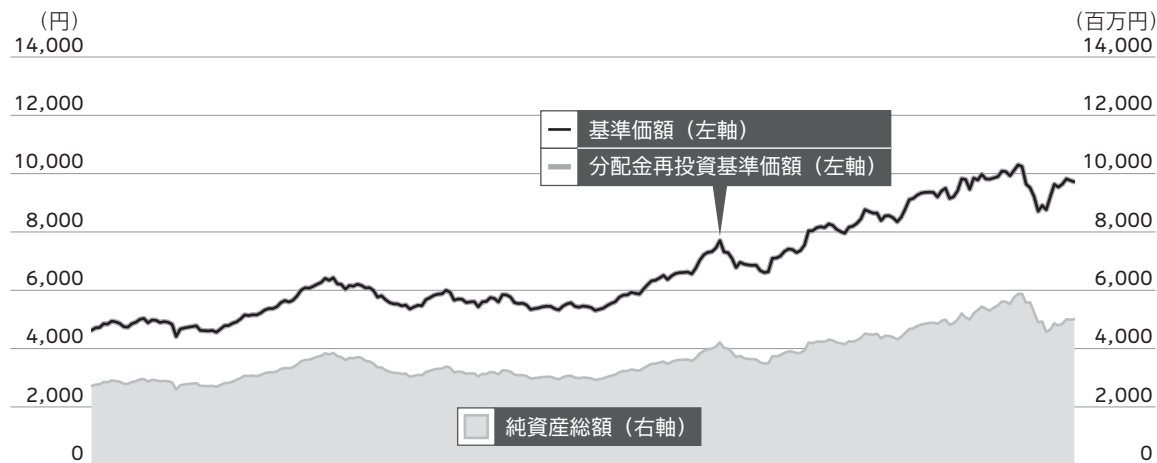
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移

第16期末
2022.1.25

第17期末
2023.1.25

第17期首

騰落率

第17期末

基準価額
4,628円

110.0%
(分配金再投資)
(基準価額ベース)

基準価額
9,719円
(期中分配金)
(合計 0円)

- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年1月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

トルコ株式オープン

高位に組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。

トルコ株式マザーファンド

期中の騰落率は+117.5%となりました。対円でトルコリラは下落しましたが、トルコ株式市場が大きく上昇したことが基準価額を押し上げました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	第17期 2022.1.26~2023.1.25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	129円	1.980%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は6,520円です。
(投信会社)	(72)	(1.100)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(50)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(7)	(0.110)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.030	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(2)	(0.030)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	25	0.380	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(24)	(0.363)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(1)	(0.015)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	156	2.390	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

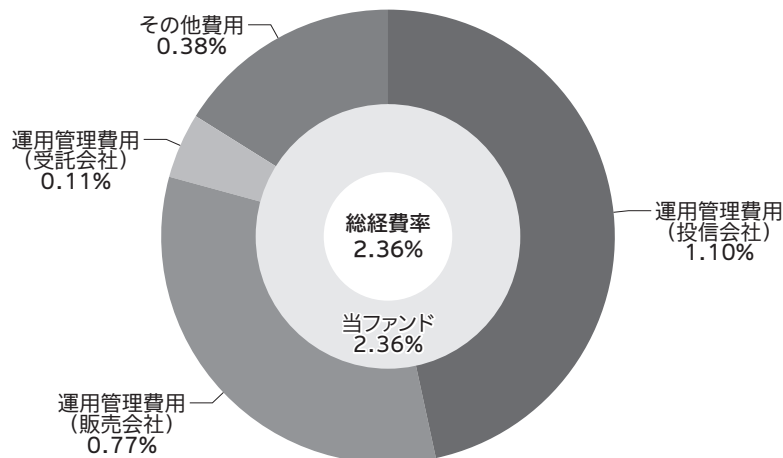
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.36%**です。



1
万
口
当
た
り
の
費
用
明
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2018.1.25～2023.1.25



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年1月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日	2018.1.25 決算日	2019.1.25 決算日	2020.1.27 決算日	2021.1.25 決算日	2022.1.25 決算日	2023.1.25 決算日
基準価額 (円)	9,199	5,715	6,227	5,786	4,628	9,719
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	△ 37.9	9.0	△ 7.1	△ 20.0	110.0
純資産総額 (百万円)	5,433	4,329	4,232	3,786	2,715	5,005

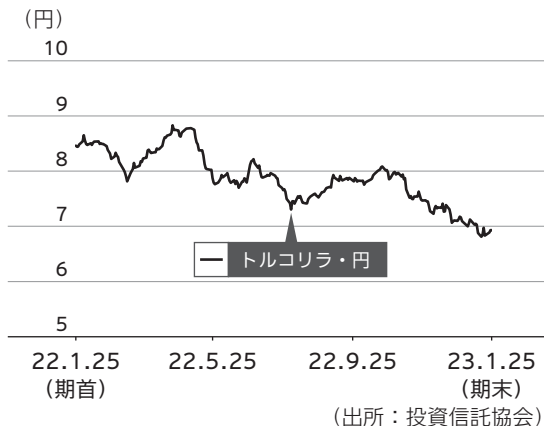
● 投資環境

トルコ株式市場は、特に期後半に大きく上昇しました。期前半は、UAE（アラブ首長国連邦）によるOPEC（石油輸出国機構）への原油増産の呼びかけや、IEA（国際エネルギー機関）による加盟国の石油備蓄の追加放出決定などを受け、原油先物価格が一時的に急落したこと、ウクライナがNATO（北大西洋条約機構）への加盟を断念することをロシア側に伝えるなど、進展の兆しが見えたことや、業績期待などから世界的に株式市場が上昇したことなどを好感し、上昇しました。期後半に入ると、英国政府による経済対策の見直しの発表や、米国で2022年10月の消費者物価指数の伸びが予想以上に鈍化したことを受け、欧米の長期金利が低下する中、世界的に株式市場が上昇し、トルコ株式市場も上昇しました。また、サウジアラビア高官が、同国がトルコ中央銀行へ50億ドルを預け入れることについて協議に入っていると述べ、両国の関係修復への期待や、同中央銀行の外貨準備増加への期待なども、上昇を後押ししました。その後も、トルコ国内の投資家からと見られる押し目買いなどから続伸しました。為替市場は、高インフレ環境下でも、同中央銀行が利下げを継続したことなどから、トルコリラが対主要通貨で下落し、対円でも下落しました。

イスタンブール100種指数の推移



為替レートの推移



注。為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

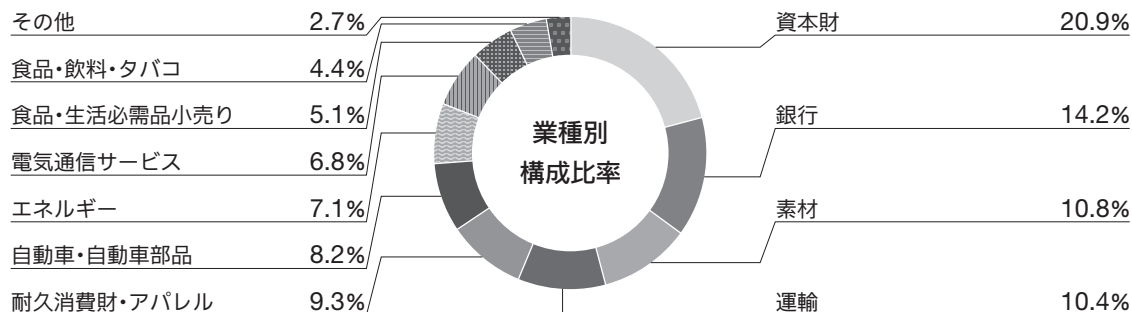
期を通してトルコ株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

トルコ株式マザーファンド

期を通して株式および外国投資証券の組入比率を高位に維持しました。

・主な購入銘柄

農業用トラクターや部品のメーカーであるTurk Traktor ve Ziraat Makineleri AS を新規に購入しました。



注1．比率は、第17期末における外国株式の評価総額に対する比率。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行います。当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第17期 2022.1.26～2023.1.25
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,649

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

トルコ株式オープン

今後もマザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持することで、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。



トルコ株式マザーファンド

2023年5月に実施される予定のトルコの大統領・議会選挙まで、政府とトルコ中央銀行による景気刺激策が続くと思われま

す。インフレ率が極めて高い状況で、政策金利がインフレ率に比べて非常に低い水準である状況はリスクが高いと考えています。貿易収支が悪化した際には、トルコリラに売り圧力がかかり、2023年の経済成長に悪影響が出る恐れがあると懸念しています。

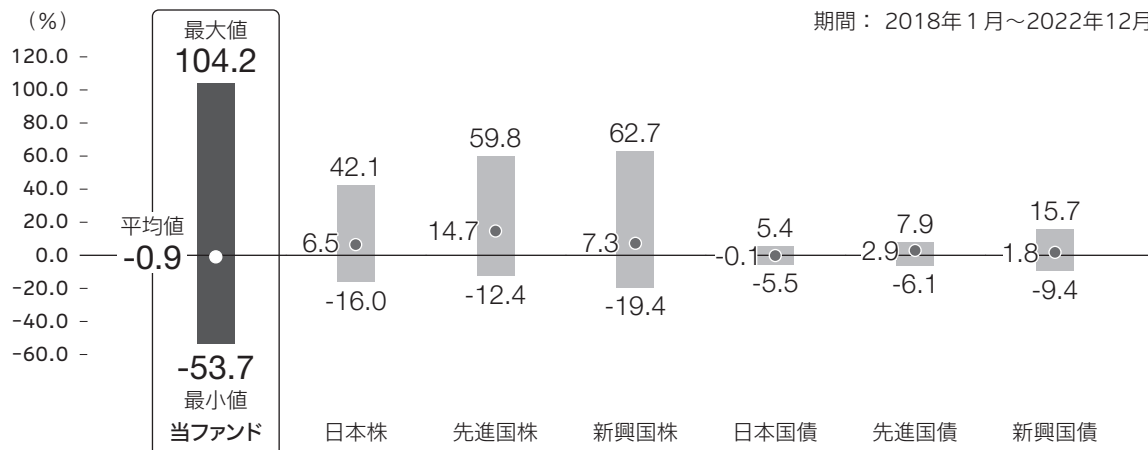
2023年2月にトルコで発生した大地震による当ファンドへの影響は特にありませんが、今後のトルコ企業の事業への影響などを注視していきます。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2006年5月31日から2026年1月26日まで
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	 トルコ株式オープン トルコ株式マザーファンド受益証券  トルコ株式マザーファンド トルコ株式（DR（預託証券）を含みます。）
運用方法	① トルコ株式を実質的な主要投資対象とします。 ② 収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して、トルコ株式を選別します。 ※ マザーファンドのトルコ株式の運用の指図に関する権限をユニオン バンケール プリ ヴェ ユービーピー エスエー（ロンドン支店）に委託します。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間：2018年1月～2022年12月



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は15ページをご参照ください。▶

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

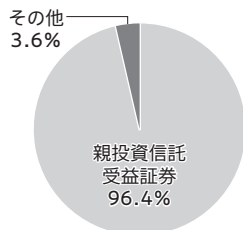
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

	第17期末 2023.1.25
トルコ株式マザーファンド	96.4%

注. 比率は第17期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第17期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第17期末 2023.1.25
純資産総額	5,005,860,906円
受益権総口数	5,150,487,810口
1万口当たり基準価額	9,719円

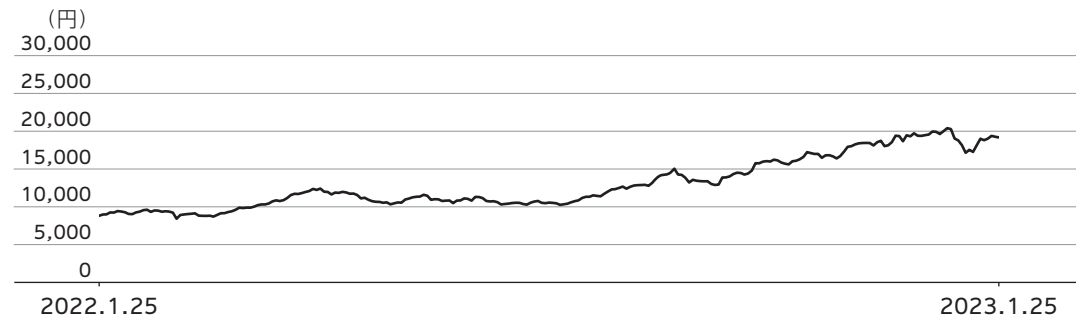
※ 当期中における追加設定元本額は3,755,277,202円、同解約元本額は4,471,877,595円です。

● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

トルコ株式マザーファンド

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

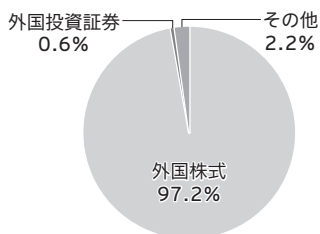
項目	2022.1.26~2023.1.25	
	金額	比率
売買委託手数料	4円	0.030%
(株式)	(4)	(0.030)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
その他費用	47	0.371
(保管費用)	(47)	(0.371)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	51	0.401

期中の平均基準価額は12,680円です。

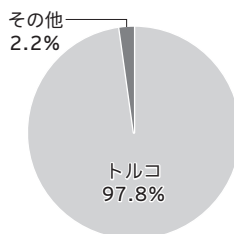
組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 TURK HAVA YOLLARI AO	運輸	トルコ・リラ	トルコ	9.4%
2 EREGLI DEMIR VE CELIK FABRIK	素材	トルコ・リラ	トルコ	7.6%
3 TURK SISE VE CAM FABRIKALARI	資本財	トルコ・リラ	トルコ	7.0%
4 TUPRAS-TURKIYE PETROL RAFINE	エネルギー	トルコ・リラ	トルコ	6.9%
5 KOC HOLDING AS	資本財	トルコ・リラ	トルコ	5.6%
6 ASELSAN ELEKTRONIK SANAYI	資本財	トルコ・リラ	トルコ	4.8%
7 TURKCELL ILETISIM HIZMET AS	電気通信サービス	トルコ・リラ	トルコ	4.6%
8 BIM BIRLESIK MAGAZALAR AS	食品・生活必需品小売り	トルコ・リラ	トルコ	4.0%
9 HACI OMER SABANCI HOLDING	銀行	トルコ・リラ	トルコ	3.9%
10 AKBANK T.A.S.	銀行	トルコ・リラ	トルコ	3.9%
組入銘柄数		40銘柄		

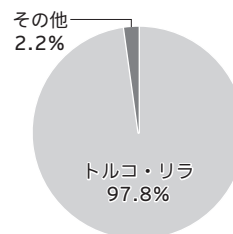
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2023年1月25日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村証券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

トルコ株式オープン

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0899/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main content area displays the fund name 'トルコ株式オープン (愛称 メルハバ)' and its Japanese name 'トルコ株'. Below this, there is a table of documents with columns for document type, date, and status. The table is as follows:

交	運	休
交付目論見書 (2022.10.24)	交付運用報告書 (2022.01.25)	海外休業日 (申込不可日) 2023年
請求目論見書 (2022.10.24)	運用報告書 (全体版) (2022.01.25)	
販売用資料 (2022.10.24)	最新月次レポート (2022.12.30)	

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運
交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運
全

運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

販

販売用資料

目論見書を補完する内容をご説明しております。交付目論見書と併せてご覧ください。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。